

Web 技術の発展からみる観光情報化とその影響

Tourism Informatization and Its Influence from a Perspective of Web Technology Development

金 学 (Jin Xue) 指導：金 群

1. まえがき

観光は、日本をはじめ、多くの国にとって重要な産業となっている。Web技術の発展に伴い、観光情報化は日々進化している。目的地に関する観光情報や目的地までの移動情報提供や予約などを支援するアプリが多く開発されている。観光地や宿泊施設について観光サイトでレビューしたり、ブログやSNSで評価したりすることによって、観光に関する情報の受発信形態が従来と大きく変わった [1]。

本研究では、Web技術の発展によって、観光情報化がどう変わっているか、また、どのような影響を及ぼしているか検証するとともに、個々の要素に関連した項目を取り入れたアンケートを実施し、分析することを目的とする。

2. Web技術発展と観光情報化

インターネット技術の発展に伴い、1990年代後半よりWeb技術は広く利用されるようになった。21世紀に入り、ユーザ参加を主な特徴とするWeb 2.0が普及となり、とりわけ、近年モバイルインターネットやSNSの発展により、いつでもどこでも誰でも情報発信・共有が可能となった。表1にWeb技術発展の特徴をまとめている。

表1 Web技術発展の特徴

	Web 1.0	Web 2.0	Web 3.0
情報受発信	一方的発信	双方向受発信	リアルタイム・双方向受発信
コンテンツ形式	静的ウェブページ	動的ウェブページ	ストリームデータ
情報入手ルート	検索エンジン (Google)	情報推薦 (RSS)	個人化情報推薦・共有 (SNS)
ユーザ参加形態	読む (受信) のみ	発信 (フィードバック、レビュー) も可能	いつでもどこでも受発信可能
利用デバイス	PC/有線ネットワーク	PC/モバイルデバイス/有線・無線ネットワーク	スマートフォン/タブレット/モバイルネットワーク

「観光の実態と志向」の研究調査結果 [2] によると、2005年まで観光の情報源として、「家族・友人の話」、「ガイドブック」と「パンフレット」は常にトップ3位を占めている。「インターネット」が情報源となり始めたのは1990年代の終わり頃である。その後、2003年に一気に5位までに上り、2008年に1位になって、その後も続いている。

新しいWeb技術の進化に伴い、観光情報関連サービスがあらゆる場面で影響を受けている。Web 1.0からWeb 3.0に進化するとともに、観光情報がより豊かになり、Webがますます重要な役割を果たしている。図1にWeb技術発展の視点からみる観光情報化の進化を示す。

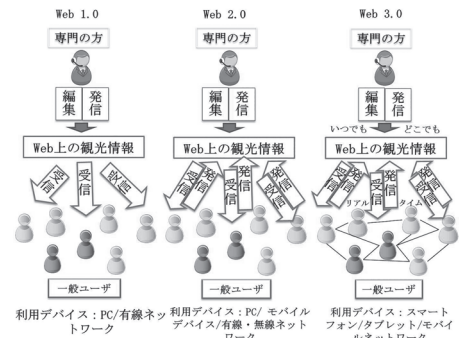


図1 Web技術の発展から見る観光情報化の進化

3. アンケート調査と考察

Web技術発展と観光情報化の調査をふまえ、「観光情報化とその影響」に関するアンケート (18項目) を作成し、2015年1月1日から4日の間、東京国際交流館の在住者 (約300名) を対象にメーリングリストやWeChatのグループなどを通して、インターネットによるアンケート調査を実施し、54名から有効回答を得た。

その結果、「Web上の観光情報は信用できるか」について、信用しない人は僅か5%であり、95%の人はWeb上の観光情報を信用すると答えた。「観光情報は、Webを通して伝播するメリット」 (複数回答可) に関して、57%の人が「情報量が多い」、42%の人が「情報が正確で信用できる」を答えている。「Webを通して伝播する」について、44%の回答者が「観光者に便利」と思っている。

以上の調査結果より、Webをはじめとするインターネット技術の発達観光の情報化を加速させ、とくに近年モバイルインターネット、SNSやスマートフォンの普及に伴い、観光中でもリアルタイムで情報を受発信することができるようになり、人々の観光行動および関連情報の収集や意識に大きな影響を与えていることが分かった。

4. むすび

本研究では、Web技術発展の視点から観光情報化の進化およびその影響について関連研究および文献調査を行い、さらに、「観光情報化とその影響」についてのアンケート調査と分析考察を行った。今後の課題として、SNSなどWeb上にある観光関連データを集め、テキストマイニング手法を用いたデータ分析を進めていきたい。

参考文献

- [1] 市川：観光周遊におけるIT支援，人工知能学会誌，Vol.26, No.3, pp.240-247 (2011年)
- [2] 日本観光振興協会：観光の実態と志向－第32回国民の観光に関する実態調査－ (2013年)